

## 新FAIルール（2008年10月改正）

FAIクラブは低位株で利殖を図ることを目的とする

月足グラフを描きデータスリップで業績を調査し、場帳をつけ変動感覚を養い、売買技法の上達に努力する。また毎月の例会に出席し、推奨する銘柄の提出や研究発表を積極的に行う

- 1) 4～5年下げ、3段下げ完了の銘柄を買う
- 2) 底練りの中の2番底形成を待つ
- 3) 下に來ての6連続陰線に注意。W型の底、または小さくとも毛抜きの出るのを待つ
- 4) 三角形に注意。切り上がり、二等辺、切り下がり、各三角形のうち切り上がり三角形が最も強い  
とくに2～3年あるいはそれ以上かかって形成された三角形は大きく上伸する
- 5) 三角形の先端陰線下部の十字は直ちに買い
- 6) 2番底の陰線下部の十字は直ちに買い
- 7) 安値にきての5連続陽線は買いの準備。次の2連続陰線をみてから買い
- 8) 底練りの中で小動きになったあとの兆し陽線に注意。そのあとの陰線2本をみて買い
- 9) 底練りの中で過去4～5本を一気に上抜く陽線は上げの兆し
- 10) 保合、または安値からの長大陽線は、そのあとの2/3押しで買い
- 11) W型、M型後の切り返し（両抜きも）は上げのはじめ
- 12) 6～12ヵ月（またはそれ以上でも）の上げ下げが90°前後のとき、その下げトレンドを上抜く陽線は上げの第一歩
- 13) ボーダーライン（切り上がり三角形の上辺）を超えたら5円上抜きをみて買い
- 14) 上げ途上のプラットフォーム（ボックスの上辺）を抜いたら5円上抜きで買い。  
陽線3本をみて売り手仕舞い。再び下げてきたときにプラットフォームの20円上で買い
- 15) 上放れ3陽線のあと3本目の陽線の半分以下に陰線が食い込んだら上げ幅の半分下がる
- 16) 買うときは2分割またはそれ以上の分割で、細かく分けるときは下値ほど厚く買う
- 17) 経常利益予想が30%以上増加だったら注意
- 18) 1株あたり純資産の増加は買い。3期連続増加は絶好。ただし、3連続陽線などで上げていれば売り
- 19) 人員整理および資産売却は買い
- 20) 1株あたり純資産に食い込んだら注意
- 21) 前期が赤字で、今期が経常または税引きトントンの銘柄に注意
- 22) 5期連続無配および債務超過はチャートが良くても避ける。  
また、その他の財務指標（有利子負債比率、株主資本比率）を見て判断する。
- 23) 1段上げでも、2段上げでも、陰線の両抜きが出たら（出そうでも）いったん利食い
- 24) 10年またはそれ以前の高値でも、それを抜いて新高値をつけたときはいったん売り
- 25) 発行株数の5%以上の出来高をみせたら、4日目に利食い
- 26) 1段上げは約100円。しかし、70～80円で利食いする
- 27) いったん利食いしたあと買い直すとき、または買い増しするときには出来高が細ったときにする
- 28) 同業種の先導銘柄が上伸に転じたら買い選定銘柄に注意、買いの準備
- 29) 3段上げは天井。3段上げで売り。3段目の5連続陽線は売り

- ◆ 信用取引売りは、この方式3年またはそれ以上の経験後、資本金300億円以上の銘柄のうねりを見て行う
- ◆ 資金の2割以上は常に余裕を持つ
- ◆ 信用取引買いは絶対禁止
- ◆ 同時に保有する銘柄数は24以下とする
- ◆ 手持ち銘柄の株数は均一にして分散する
- ◆ 買ってから24ヵ月以上経過したものはいったん手仕舞いし、再検討する